

1日限りの商店街

高津で
あす 子どもたちが30店舗

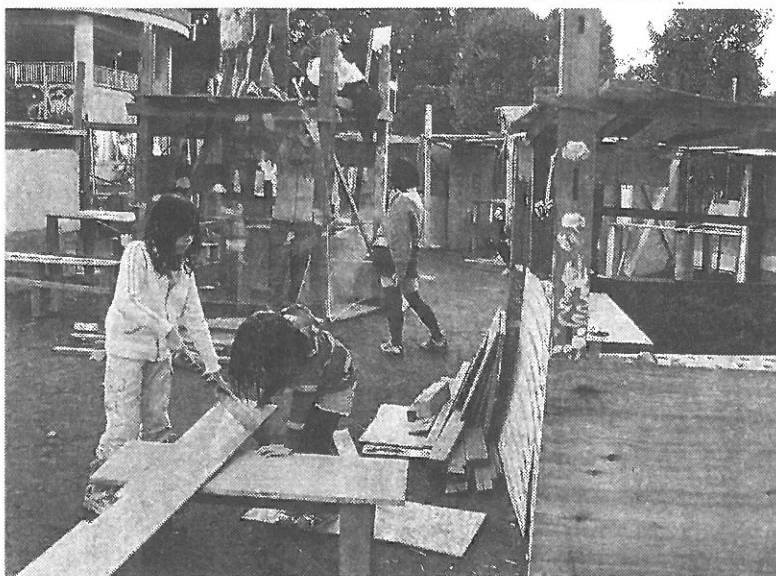
川崎市子ども夢パーク(同市高津区下作延)に4日、1日限りの商店街「子どもゆめ横丁」が出現する。出店に向け、子どもたちは建設作業など準備に追われている。

同パーク主催で7回目。子どもたちに現金を扱って「本気で遊ぶ」体験をしてもらおうという企画に、市内の小中学生ら約120人が参加する。約600平方メートルの屋外広場に、うどんやカレーなどの食べ物、アクセサリーの販売や射的など約30店が軒を連ねる。商品設定から廃材を使っ

た店舗(1坪)造りまで、すべて子どもだけで取り組み、70円以下で販売するというルールも設定。

利益の1割を「横丁税」として納めることになっており、これまでミカンの苗や本の購入などに充てられている。

開催まで残りわずかとなり、日が暮れるまで店舗造りに精を出す子どもたち。4回目の参加という市立小5年の倉田桃華さん(10)も同区在住。IIは「バナナ入りなどおいしいカップケーキを作るので、多くの人に食べてほしい」と意気込んで



出店に向け、建築資材裁断やペンキ塗りなどに精を出す子どもたち ー高津区の市子ども夢パーク

いる。
午前11時から午後3時まで。入場無料。雨天決行。

問い合わせは、同パーク ☎044(811)2001。(鴻谷 創)